



③ブロック積丁張りの設置

1) 準備

設計図面よりブロック積法尻位置を計算しておく。

2) 測量

基準点もしくは道路中心杭からブロック積法尻ポイントを設置する。

3) 丁張り加工

基礎コンクリート型枠解体および出来形写真撮影後、基礎コンクリート丁張りの高さを確認し、施工時を考慮して左図のように加工する。尚、ブロック積の計画勾配にあわせ勾配定規にて胴縁を設置するにあたり、切り出し丁張りを利用して、計画天端での天端巾も併せて確認する。特に天端ラインが道路など、有効巾が必要な場合は、下から勾配定規のみで胴縁を掛けないこと。尚、貫には等間隔で左図のようにマーキングし、G.L.高や天端高を明示する釘を打設しておく。

